

タイの工業団地について その4～バンコク中心部より東部②～



クーデターによる現状や工業団地ニュースにより、一時中断していました工業団地情報の続き（バンコク中心部より東部）をレポートします。

【バンプー工業団地】

バンプー工業団地は、バンコクから車で約50分（中心地から35km）の場所に位置し、タイで2番目に設立された工業団地です。

入居している日系企業はバンプー工業団地連絡協議会を設置しており、年に6回、労務問題などの情報交換などを行っています。

現在の入居企業数は約350社で、内訳は、タイ企業40%、日系企業25%、台湾企業18%、その他になっています。業種の内訳は、金属産業15%、紙・印刷産業13%、電気機器等11%、その他産業（ガラス、運動用品等）です。

<主な日系入居企業>

カルビータナワット
セメダイン
日発精密
サンスターケミカル
タイ日清製粉

【ラッカバン工業団地】

ラッカバン工業団地はバンコクから車で約40分（中心地から30km）の場所に位置しています。

現在の入居企業数は約300社で、日系企業は50社となります。業種の内訳は、電子産業、自動車と機械、プラスチック、日用雑貨です。

<主な日系入居企業>

ホンダ

いすゞ自動車

三菱ふそうトラック・バス

【バンチャン工業団地】

バンチャン工業団地はバンコクから車で約40分（中心地から30km）の場所に位置し、タイで最も初期に建設された政府系工業団地です。

現在の入居企業数は約85社で、日系企業は20社が入居しています。

<主な日系入居企業>

三菱マテリアル

東鳩製菓

象印マホービン

味の素

【アマタナコーン工業団地】

アマタナコーン工業団地はバンコクから車で約1時間10分（中心地から57km）の場所に位置するタイでもっとも有名な工業団地で、入居企業600社以上(日系のみで400社以上)になります。

運営母体のアマタ・コーポレーションはラヨン県でもアマタシティ工業団地を運営しており、ベトナムにも工業団地を有しています。

現在、第10期まで開発されており、2012年第2四半期から販売開始、第4四半期から契約開始、2013年度第1四半期から造成開始、2014年第1四半期からお客様にて工場建設着工開始になります。

工業団地には、東京都大田区が関係する「大田テクノパーク」が集合賃貸工場（1 ユニ

ット320 m²、中小企業向け)を提供しています。大田区に親会社がある企業を優先的に入居させていますが、空きがある場合には他の地域の企業でも入居可能です。

<主な日系入居企業>

トヨタ自動車
三菱電機
ソニー
ダイキン
コマツ
ブリヂストン
クボタ
花王

今回は、バンコクからさらに東側地域の工業団地の詳細をレポートします。

<これまでの岡山県タイビジネスサポートデスクレポートは、[こちら](#)から>

【岡山県タイビジネスサポートデスク】

<<日本国内デスク ([株式会社アークビジネスサーチ](#)内) >>

【所在地】: 東京都千代田区神田小川町 1-11-8 大竹ビル7階

【担当者】: 志賀 敦 (しが あつし)

<<タイ/バンコク現地デスク ([ARK ENTERPRISE CO., LTD.](#)内) >>

【所在地】: 138 Boonmitr Bldg., 3rd Floor, Rm. A2, Silom Rd., Suriyawong, Bangrak
Bangkok, 10500 Thailand

【担当者】: 福田 淳 (ふくだ じゅん)

※「岡山県タイビジネスサポートデスク」では、岡山県内に事業所を有する企業や経済団体等のタイでの事業展開を支援しています(岡山県からの委託業務)。ご利用にあたっては、[「岡山県タイビジネスサポートデスク」利用の手引き](#)をご覧ください。また、[岡山県産業企画課マーケティング推進室](#)(086-226-7365)までご相談ください。

※本レポートは岡山県内企業のタイでの事業展開の一助とするため作成されたものであり、サポート対象に該当しない個別のお問い合わせには対応していません。